

岡山県民オリエンテーリング大会(県健康の森) 2014年11月23日 岡山県新見市

岡山県健康の森を舞台に県民大会がシーズンイン

岡山県健康の森は、岡山県の北西部、広島県境に接する標高500m前後の山にあります。岡山には珍しくイバラがなく、ヒノキの植林と広葉樹の雑木林主体の白いトレインです。

今から5年前、地元の総合スポーツクラブから「子供たちにオリエンテーリングを楽しませたいのでコースを作って運営してほしい」との依頼があり、森林図をベースに道などを修正したOMAPもどきを突貫作業で作成し対応しました。

その時トレインの印象が良かったのでGPSを使って本格的な調査を開始し、初回のミドルディスタンス競技を皮切りに大会を開催し始めました。

当初は健康の森の中だけだったのですが、昨年度からは隣接する民有林も使わせてもらい、エリアを順次拡大しています。



航空レーザ測量データを活用した調査

今回は未調査エリアの調査原図に航空レーザ測量データを使い、効率よく調査ができました。ただ、従来の調査データと等高線が一致せず、違和感がないように調整するのが難儀でした。

現在並行して調査している他トレインも航空レーザ測量データを使っていますが、都計図の等高線と違って精度がよいので大変助かっています。

初めて使用した航空レーザ測量データは、別トレインのものをNishiPROにお願いしたのですが、それを参考に何とか変換操作をマスターし、活用できるようになりました。

ロングレグとコントロールピッキングの組み合わせ

2年前の大会で本格的にロングディスタンス競技にしたとき、参加された

元女子全日本チャンピオンの皆川さんが「もっと長いロングレグがあると(もっと)よかった」と言われていたので、以降いろいろな大会で長いロングレグを設けるよう心掛けています。今回も実距離1km強のレグを設けました。(最上級クラスのみですが)

また、その直前にコントロールピッキングのようなショートレグのコントロールを数か所設け、変化への対応を課題にしました。



登高を少なくするため小径を登りきったところがスタート地点です

若手がベテランを制す

結果ですが、西日本を中心に50余名の参加があり、楽しんでいただけたと思っています。この数年鳥取県、島根県からの参加もあります。

(成績はOマガジン12月号に掲載)



MAは常連のベテランでなく、若い人が1位、2位を占めました。MAS、WA、Vはやはりベテランが上位ですが、特筆すべきは、Bクラスで小学生が大人を押さえて優勝したことでしょうか。(Bクラスでも数ヶ所、道から少し外れたコントロールを設けていました)

この子は大変熱心で、岡山で開催している基本技術教室とか種々の練習会、大会にもほぼ欠かさず参加してくれており、成長ぶりは目を見張るばかりで、運営者冥利に尽きます。

県南での開催と比べてなかなか地元の参加者が少なく、また、家族連れなど

のグループ参加者も少ないのが残念で、今後一層知恵を絞らなければならないと思っています。



また、数年前からナビゲーションゲーム(岡山では昨年からはクイックOをこう呼んでいます)を併設し、競技後の参加者に楽しんでもらうようにしていますが、特に小学生までの子どもたちに人気があり、これを楽しみに来ている子もいるようです。

今回、クイックOの発案者も参加されていました。



狩猟期間と重なって

従来、本大会は10月下旬から11月中旬に開催していましたが、今回他のビッグ大会と重ならない日程を考慮した結果11月下旬になりました。

当初は、雪が降らなければと気にしていたのですが、その前にあわてることが発生しました。

岡山県健康の森ということできちんと確認していなかった失態ですが、なんと禁猟区ではなく猪、熊?などの捕獲罠、檻もしかけられることが直前に判明しました。

幸いに地元の理解を得て、前当日は罠、檻も撤去していただき助かりました。これも地元との日ごろの信頼関係のたまもので、その大切さを改めて感じた次第です。

来年度、おそらく11月15日開催となりそうなので、日程確定前に地元へ協力をお願いする予定にしています。

アンケートの活用

ところで、岡山県協会ではOL先進地域の大会品質に少しでも追いつくべく、種々の情報を得ながら大会運営に反映するようにしています。

本誌を筆頭にしたオリエンティア ML などの web サイトからの情報はもとよりですが、大会ごとにアンケートをお願いし、回収された内容を分析し、可能な限り反映するようにしています。

先に記述した長いロングレグの取り入れもそうですが、今回から始めた希望者に対するスタート時刻の事前指定もその一環です。

参加しやすさと参加意欲への配慮

岡山県協会の大会は、大会慣れしていない人の参加をしやすくするため、参加費は当日徴収、スタート時刻も当日の受付で参加者と調整して決めるようにしています。また、当日申込者も正規クラスに参加可能です。

コースなどの競技面では競技規則に則った品質を心がけていますが、公平性を損なわないであろうと思われる範囲で、参加者目線を優先しています。

スタート時刻の当日指定は好評なのですが、交代で子守したりしながらスタートする人には事前に時刻を粹取りしておくのがよいようです。

また上級クラスの上位者にルートを書いてもらい、他の人の参考にしても

らいたいと、今回からお願いすることにしました。

岡山の参加者は、自分の走ったコース以外ほとんど目に触れることがなく、他の人がどんなルートを辿っているのか知らないままの人が多く、上級クラスのコース図、ルート図は、上を目指そうとする人には大変良い刺激になると考えました。

これを目にするによって、より熱心なオリエンティアが増えてくれればうれしい限りです。

岡山の大会事情

岡山県協会では、4つの県民大会(白石島大会含む)、2つの県民パークO大会を開催していますが、人的リソースが少なく、大会品質の確保と負担の低減を図るためには組織の総力を挙げての取り組みしかなく、すべて県協会単位で主催(主管)運営しています。

同じトレインで毎年開催しているため、新鮮味に欠ける点もありますが、遠征をいとわない熱心なオリエンティア以外の、大会に触れることが少ない一般の人に多くの参加機会を提供したい思いでやっています。

また、常に新鮮味のあるコースをと、毎回無い知恵を絞っていますが、コース設定の研修会を毎年開催し、プランナの養成にも努めています。

引き続き6大会開催は継続する予定ですが、将来的には現状トレインの範囲拡大と合わせ、新トレインも開拓し、

現状トレインと隔年交互開催などで、より新鮮で面白い大会を開催できるようにしたい願望は持っています。



小さな子供たちが多く参加してくれるのも岡山の特徴です

現在、ハッピーリタイヤしたものの特権で、真夏を含め1週間に1~2回、平日に地図調査を行っています。元気で動ける内に資産として残し、若い世代へ引き継ぎたいと思っています。

そのような訳から、今までいただいたアンケートで、公認大会、複数日大会、ロゲインの開催など、多くの要望をいただいているのですが、なかなか応えられていません。この紙面をお借りしてお詫びいたします。

イベント案内は、web サイトへの掲載のみであまりPRできていませんが、12月、1月のパークOに続き、2月22日由加山、3月22日吉備高原、4月26日白石島と県民大会を予定しており、皆様の参加をお待ちしています。

(佐藤旭一)

